



確かな安全運転を再確認

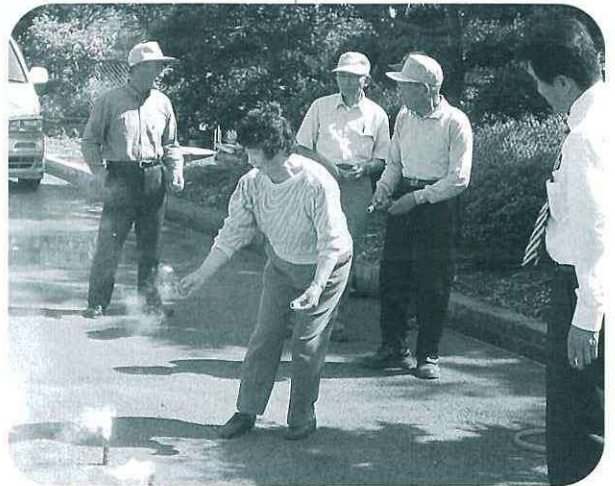
外出支援サービス運転手 安全運転講習会に参加
(島田自動車学校)

町では、平成16年10月より、高齢者など交通弱者の方々の外出を支援するサービスを実施しています。

(これまで一つの事故も起こすことなく運行されています)

サービス開始から1年半が経過し、このほど、島田自動車学校のご厚意により、「安全な運行業務」を再確認するための講習会が5月30日、31日に行われました。

運転手のみなさんは、安全運転の基礎技術や、ダミー人形を使ったシートベルト着用実験などの講習を受け、安全に業務を遂行する大切さを、改めて実感している様子でした。



運行業務は、町シルバー人材センターが行っています。自動車が「大切な交通手段の一つ」である当町では重要なサービスの一つです(写真は発煙筒の講習です)

修学旅行 in かわねほんちょう

東京都の中学生が川根本町を訪問しました



写真右：1日目の夜ウッドハウスおろくほ横の「緑の伝習館」で講義を受ける(講師：澤本等さん)
左：2日目、中学生とオリエンテーリング



5月10日、東京都の筑波大学付属中学校の3年生が川根本町を訪れました。1日目、地元の茶工場や茶農家を訪問し、「川根茶」について学びました。また夜は、MAC(三ツ星天文台)の方を講師に迎え、川根本町の動植物の写真を見ながら勉強会です。

「敵が来たらカモシカはどこに逃げる?」「目・鼻の周辺を岩にこすり付けてるのはなぜ?」などのクイズに、生徒さんの「死んだふり」「えさを食べている」との答えにみんな笑った。同調したり。(答えは17ページ下)しかし、「カモシカの鳴き声はどんな声?」の質問には、みんな頭をかしげて答えられませんでした。講師の澤本さんの、「正解は「メエー」です。実は私も一度しか聞いたことがありません。それは、子どもの鼻に親が角を突き刺したときです。子どもが痛くて鳴いたんです・・・子別れの瞬間なんです」という説明には、一同神妙な面もちで聞き入っている様子でした。次の日は、バスで千頭駅へ移動。各班に分かれて町内を散策したり訪問したりと、思い思いの場所へ向かっていきました。「今日はトロッコ列車に乗って、つり橋渡つてきます」「湧き水に行ってくる!」「いつてらっしゃい。場所、分かっているのかなあ?」

最後は、中川根中学校に訪問、中学生とのオリエンテーリングのあと、事前に学習してきた「お茶」についての研究成果を発表しました。みんなそれぞれのテーマで良く勉強していた、こちらまで参考になりました。

中学生と交流をひとしきり楽しんだあと、みんな笑顔で手を振って、次の目的地へと旅立っていきま

力作でした!

